



2023年3月31日

各位

会社名 ミニストップ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤本 明裕
 (証券コード 9946 東証プライム)
 問合せ先 執行役員経営管理本部長 本橋 直樹
 TEL 043-212-6472

2023年2月期 通期連結業績予想の修正および個別業績予想に関するお知らせ

当社は、2022年4月8日に公表した2023年2月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は通期個別予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期 連結業績予想の修正 (2022年3月1日~2023年2月28日)

通期	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	80,500	△200	△400	10,200	351.61
今回修正予想 (B)	81,286	△1,036	△142	12,834	442.43
増減額 (B - A)	786	△836	258	2,634	-
増減率 (%)	1.0	-	-	25.8	-
(参考) 前期業績 (2022年2月期)	183,680	△3,137	△2,768	△3,865	△133.27

(注) 当連結会計年度の期首から「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用しており、2023年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 2023年2月期 個別業績予想 (2022年3月1日~2023年2月28日)

通期	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A) (2022年2月期)	64,347	△1,334	△484	△3,184	△109.78
今回発表予想 (B)	62,665	△1,042	△76	9,845	339.39
増減額 (B - A)	△1,682	292	408	13,029	-
増減率 (%)	△2.6	-	-	-	-

(注) 当期(2023年2月期)の業績については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用後の金額となっており、前期の業績(2022年2月期)については、適用前の金額となっております。

なお、当期営業総収入を収益認識会計基準適用前の数値に修正した場合の当期営業総収入は66,455百万円(前年比+2,107百万円、+3.2%)となっております。

3. 業績予想修正の理由

上期は、経営の選択と集中を推進したことによる海外子会社株式売却益の計上や、設備費や広告宣伝費の効率化を進めたことにより4期ぶりに各段階利益において黒字転換いたしました。下期は、国内において物価高・値上げが続くなか、コロナ下で進んだコストパフォーマンス、タイムパフォーマンス志向が相まって消費の二極化が進みました。このような状況下、ミニストップ単体においては、お客さまにご満足いただける高付加価値商品の開発を推し進めるとともに、買い合わせを促進するお値打ち価格の品揃えを拡充したほか、ご購入意欲を高めるための販売促進企画を推し進めました。しかしながら、電気料金と原材料価格の高騰により営業利益が計画を下回りました。

ミニストップベトナムにおいては、日常の買い物が1ヶ所で完結できるワンストップ型のコンビニエンスストアを確立するための既存店改装を進め、全店売上高が前年同期比で145.6%となりました。当第4四半期期間においては事業開始以来初の黒字化を達成し、通期においても営業利益が前期と比較して改善いたしました。以上により、連結営業利益が前期と比較して改善いたしました。

経常利益においては、退店に伴う違約金収入や為替差益などの要因で計画を上回る見込みとなり、当期純利益においても、閉店の見直しを進める事により特別損失の計上を削減し、計画を上回る見込みとなりました。

なお、配当予想については、変更ございません。

(注) 業績の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上